

まっすぐ、あなたへ。



2022年3月31日

「DX診断シート」を活用してお取引先のDXに向けた支援を加速します

埼玉縣信用金庫（本店：熊谷市 理事長：池田 啓一）は、2022年度より「DX診断シート」を活用し、取引先企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）に向けた支援を加速します。

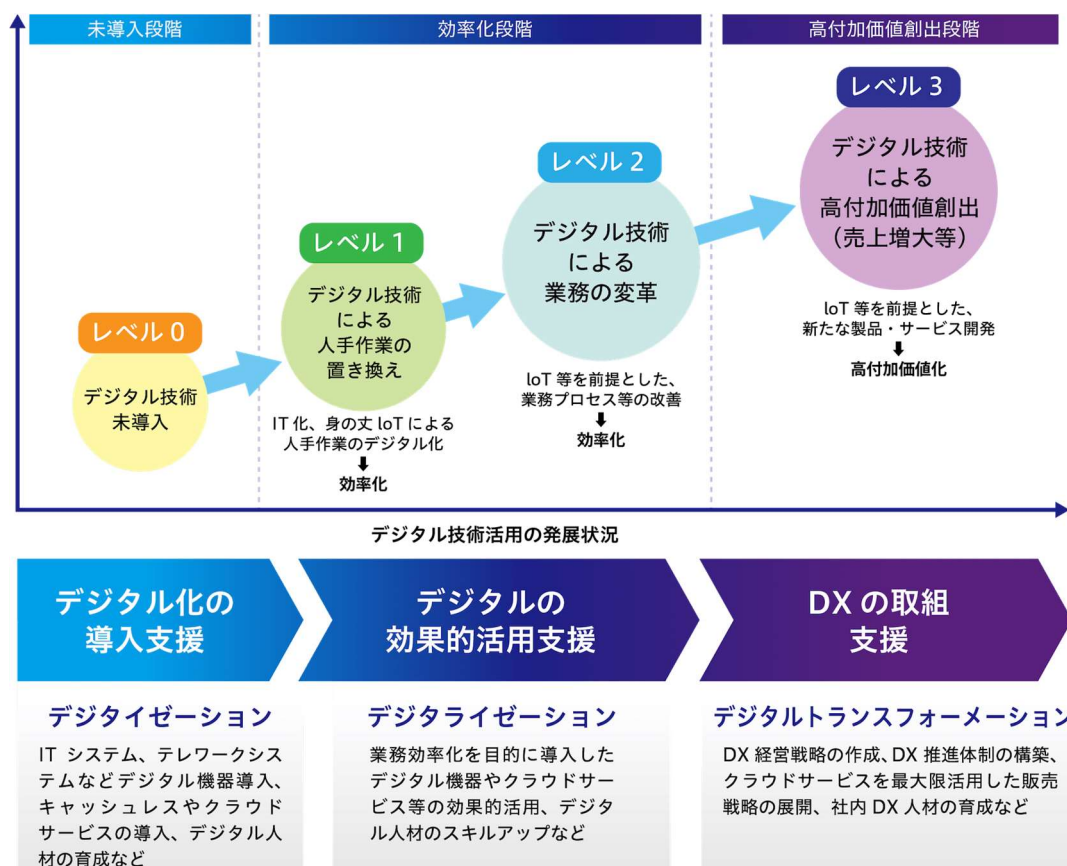
当金庫はこれまでも、各機関と提携し取引先企業のDXに向けた支援を行ってまいりました。DXには、①デジタル技術の導入（デジタイゼーション）、②デジタル技術による業務の変革（デジタライゼーション）、③デジタル技術による高付加価値創出（DX）という段階を踏む必要があります。

「DX診断シート」を活用し、より多くの取引先企業へのヒアリングにより、各企業がDXに向けどの段階にあるのかを見極め、個別提携先企業のご紹介、総合的なDX支援機関への取次ぎ、公的支援策のご案内など適切にご提案を実施し、課題解決やさらなる付加価値の創出を支援してまいります。

「DX診断シート」主なヒアリング事項

①販路拡大	集客力の強化、販売促進ツール、ECサイト構築、ホームページ構築 など
②人材管理	労務手続きの効率化、勤怠管理業務の支援、採用活動の効率化 など
③顧客・取引先管理	受注から納品の効率化、請求管理や入出金管理の効率化、営業支援ツールの導入（SFA）、オンライン会議システム など
④生産性向上	業務プロセスの自動化(RPA)、ヒト・モノ・カネ・情報の一元管理(ERP) など
⑤インフラの構築	IP電話ツールの導入、通信環境・サーバーツールの導入 など
⑥その他	セキュリティ対策、電子帳簿保存法への対策 など

DX概念図 *「埼玉県DX推進支援ネットワーク」ホームページより引用



本件のお問合せ

埼玉縣信用金庫 地域創生部：藤井、長谷川 総合企画部：吉田

電話：048-526-1111

URL：<https://www.saishin.co.jp>